
遊戯王X D E

ドラゴン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

遊戯王XDE

【Nコード】

N2183Z

【作者名】

ドラゴン

【あらすじ】

「貴様にこの力が使いこなせるか」その声が全ての始まりだった。ひよんなことから「・NO・」を集めることになってしまった主人公は仲間と協力しながら「・NO・」集めていく。

プロローグ（前書き）

初投稿です。ですが自分は、文才の才能がないので下手な文かもしれませんがよかったら見てください。

ブローグ

ブローグ

突如、学校の放課後を告げるチャイムが鳴り響いた。

龍驒「さあーて学校も終わったことだし早く帰ってデュエルやろうぜ」

優「はいはいわかりました。どうせいつもの場所に集合でしょ」

龍驒「わかってんじゃん」

いつもの場所と言うのは、駅前の広場にあるデュエルスペースである。

龍驒「ほんじゃーはよこいよ」

優「はいはい」

――駅前広場――

龍驒「おしゃー今日は誰とデュエルしようかな」

優「ほどほどにしろよ」

龍驒「でも最近なかなか皆デュエルしてくれないんだよな」

優「当たり前だこころじゃお前は、滅茶苦茶強いんだからよっぽどの覚悟がないとデュエルはしないだろ」

その時、広場中に男の声が響き渡った。

？「あああああああ」

龍驒「なんだ向こうの方からだ行ってみよう」

優「まてそんなに急ぐな」

声の聞こえたほうに走っていくと男が倒れていた。

龍驒「一体何が」

プロローグ（後書き）

どうでしたか。デュエルまで持ち込めませんでしたでしたが次回持ち込みますので、よろしくお願いします。

キャラ紹介（前書き）

今回は、プロローグに出てきた龍驒と優の説明についてかこうと思います。

キャラ紹介

キャラ紹介

主人公

桂木 龍驒 かつらぎ りょうた

デッキ：星座デッキ

この話の主人公でありとても明るく誰とでも友達となれる性格です。黄道十二星座がモチーフになったデッキ、星座デッキを使う。

ここらではなのしれたデュエリストでその実力はプロ級である。

ひょんなことから「-NO-」を手に入れてしまい「-NO-」をかけた戦いに参加することになる。

使用する「-NO-」は、「NO・-16時間龍タイム・オーバー・ドラゴン」

楠 優 くすのき ゆう

デッキ：ガイアデッキ

龍驒とは幼なじみでよくデュエルをしている。

地属性を主体としたデッキでそのデッキの力は不特定

龍驒と一緒にデュエルをしているうちに龍驒には、及ばないがその実力はプロ級である。

キャラ紹介（後書き）

なんか説明が短くなりましたがこれでわかったでしょうか。わからなかったらすいません。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2183z/>

遊戯王XDE

2011年12月7日23時01分発行